

# 図書館だより

12号

2019年1月30日発行



副学長より皆さんへ	p2
図書館を活用する	p3
アクティブ・ラーニング・スペース活用	p4-5
知っている便利なサービス、お知らせ	p6
利用案内	p7
館長より、表紙作者紹介、図書館スタッフ紹介	p8

副学長より

皆さんへ

## 山崎 純一 副学長より

### 進化医学（ダーウィン医学）

昨年9月に桐生大学に赴任しまして、早4か月が過ぎました。当初、戸惑うこともあり、教職員の方々にサポート頂きまして感謝申し上げます。就任時から教員と面談し、先生方の教育・研究などを伺うことを考えていましたが、マチャコン教授とも面談し、研究・教育に関することや図書館の運用についてお話を伺いました。その際、図書館便りの執筆依頼がありましたので、この紙面をお借りし、まずは自己紹介させて頂きます。



私は東邦大学医学部を卒業後、附属大森病院にて循環器内科医として勤務しました。昭和56（1981）年から2年間、米国イーストカロライナ大学に留学し、講師、助教授を経て、平成10（1998）年に第一内科学講座の教授に就任しました。平成12（2000）年から大森病院の副院長を6年間、平成18（2006）年から病院長を3年間務め、東邦大学理事を経て、平成24（2012）年から昨年6月までの6年間、東邦大学学長を務めました。

私は、これまで循環器内科医として、生活習慣病を合併した患者さんの診断や治療にも携わってきました。生活習慣病とは、「食習慣、運動習慣、休養、喫煙、飲酒等の生活習慣が、その発症・進行に関与する疾患群」のことです。高血圧症、糖尿病、脂質代謝異常なども含めた多くの生活習慣病は生活習慣、外部環境、遺伝などが要因となりますが、この中で、食事、運動、喫煙、飲酒などが最も重要と考えられます。一方、血圧は心拍出量と末梢血管抵抗の2つの因子に規定され、心拍出量には交感神経活性化、食塩過剰摂取などが関与し、末梢血管抵抗にはレニン-アンジオテンシン活性化、動脈硬化症などが関与します。

高血圧の患者さんで生活習慣、外部環境の改善が不十分な場合、薬物療法を追加します。降圧薬として、Ca拮抗薬、ARB（アンジオテンシンⅡ受容体拮抗薬）、ACE（アンジオテンシン変換酵素）阻害薬、利尿薬、β遮断薬などが挙げられます。厚生労働省の報告によると、高血圧症の患者数は2014年の時点で1000万人を超え、年間の医療費は1兆9000億円に及びました。

レニン-アンジオテンシン系はヒトにとって不可欠なシステムですが、不規則な生活習慣のために発症した高血圧に対して、このレニン-アンジオテンシン・アルドステロン系を抑制するためのARBやACE阻害薬が治療薬として用いられています。

一方、進化した生命体においても得られた機能や構造は永久ではなく、障害が発生する「有限機能型病気」が存在します。この様な病気の原因を進化的に研究する学問を「進化医学（ダーウィン医学）」といいます。この地球上に多細胞生物が出現したのは10億年前と推測されていますが、海中で進化した生物は3億年前に陸上に進出しました。陸上に進出した両生類は、ここでの生活を可能とするため、塩分や水分を保持する機能が不可欠でした。3億年前に内陸部に進出した陸上動物にとって塩分の摂取は困難でしたので、塩分を再利用する能力を獲得しました。これがレニン・アンジオテンシン・アルドステロン系システムです。

魚類の心臓は1心房・1心室で血圧は20mmHg、両生類は2心房・1心室で血圧は30mmHg、哺乳類は2心房・2心室であり、立位二足歩行をするヒトの血圧は120～130mmHgと魚類や両生類と比較して高目です。ヒトは加齢によっても血圧が上昇しますが、先にも述べたように高血圧発症には遺伝素因と環境因子が関与します。当然ながら、ヒトにもレニン・アンジオテンシン・アルドステロン系のシステムが存在しますので、食塩の摂取過多は高血圧発症の重要な要因となってしまいます。塩分の摂取が困難な陸上動物にとって、塩分・水分を保持するためのレニン-アンジオテンシン・アルドステロン系は不可欠です。しかしながら、食生活が豊かになり、容易に食塩が摂取できる世の中になり、塩分の摂取過多による高血圧が発症している訳ですから、進化の原点に返って生活習慣病を考える必要があります。

How to

## 図書館1階を活用する！ ～ 所蔵資料とパソコン利用 ～

桐生大学・桐生短期大学部図書館には、勉強に役立つ図書や新聞・雑誌はもちろん、色々な情報を調べるためのデータベースもあります。図書館を活用して、充実した学生生活を送りましょう！



図書：約4万冊



雑誌：約400誌



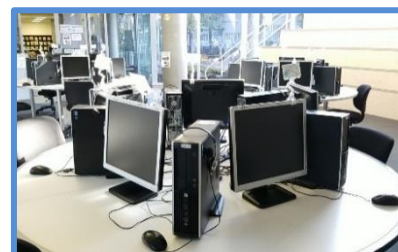
新聞：上毛、朝日、読売、桐生タイムス

### ●ラウンジ

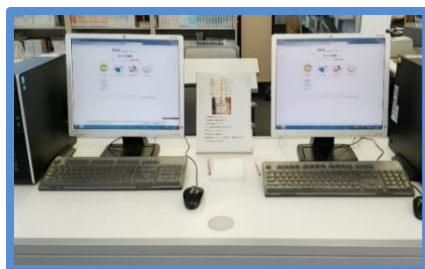
パソコンが20台あります。レポート作成やインターネットでの調べものなど自学自習にご利用いただけます。利用するにはカウンターで学生証を提示して、キーボードを受け取ってください。利用後はキーボードを返却してください。

館内のプリンタで印刷することもできます。(A4, B5の白黒のみ)

※資料の延滞により貸出停止中の場合、キーボードも貸出できません。ご注意ください。



### ●資料を探す



蔵書検索システム『OPAC』から資料を検索できます。

カウンター横に2台設置されている検索用端末を使って、所蔵の有無や配架場所、貸出中かどうかなどが調べられます。

図書館ホームページからも検索することができます。

## How to

# 図書館2階を活用する！ ～ アクティブ・ラーニング・スペース ～

図書館2階を利用したことはありますか？ 図書館の2階では自然光の差しこむ広々とした空間で学習することができます。オープンスペースでの学習はもちろん、プロジェクターや視聴覚機器の設置されたアクティブ・ラーニング・スペース（以下、ALS）も設置されています。



それぞれの目的に沿った利用で、ぜひ図書館2階を活用してください！

ALSとは・・・動的なスペースや学習に関わる様々なサービスを提供することで、利用者の自主的な学習のモチベーションや学習自体の質を高めると共に、ディスカッション・コミュニケーション・プレゼンテーション能力の向上なども目的とした空間です。図書館では平成29年度から2階にALSを設置し、サービスの向上に努めています。

## ●ディスカッション・プレゼンテーションルームを新設！

今年度、図書館2階の東側に「ディスカッション・プレゼンテーションルーム」を新設しました。こちらは個室となっており、グループディスカッションやプレゼンテーションの練習に適した部屋です。

設置備品：プロジェクター、ホワイトボード

電子機器を貸出しています！ ノートパソコン2台、デジタルカメラ1台、デジタルビデオカメラ1台を貸出用に用意しています。ノートパソコンは館内だけの利用に限りませんが、デジタルカメラ・デジタルビデオカメラは館外への持ち出しも可能です。



プロジェクター  
ホワイトボード  
完備！



壁で仕切られた  
個室！

この他にもパーティションで仕切られた少人数学習スペースや視聴覚スペースなどあります。ALSの利用方法は案内板に貼り出されています。ルールを守ってご利用ください。ご不明な点があれば、いつでも図書館員にご相談ください。

グループワークに  
使える少人数学習  
スペース



VHS やDVD が  
見られる視聴覚  
スペース



## ● 国家試験対策コーナー

看護師・管理栄養士・助産師の国家試験対策コーナーがあります。国家試験の各種問題集をブックトラックにまとめて設置してあるので、勉強に役立ててください。



## ● リラックススペース

1階と2階にそれぞれリラックススペースを設けています。館内は基本的に飲食禁止ですが、体調管理やリフレッシュのため、**こちらのエリアのみ水分補給が可能です。**それ以外の場所での飲食は、資料の汚損や電子機器の破損につながりますのでご遠慮ください。マナーを守ってご利用ください。



1階



2階

## How to

# もっと図書館を活用する！ ～知っていると便利なサービス～

### ●相互利用サービス

探している資料が大学の図書館に無い場合、他の図書館から取り寄せることができます。桐大図書館を窓口到他館資料を利用できる便利なサービスです。カウンターにて「相互貸借申込書」に記入して、申し込んでください。「相互貸借申込書」は図書館ホームページからダウンロードもできます。また、文献複写といって必要なページのコピーを取寄せる事も可能です。

### ●レファレンスサービス

調べもののお手伝いをするサービスです。「探している資料が見つからない」「どんな資料を見れば良いかわからない」など、図書館利用でわからないことがあったら気軽に図書館員にお声かけください。

### ●データベース・電子ジャーナル

電子化された学術誌の検索や閲覧ができます。卒論作成時だけでなく、授業や実習でわからないこと、気になることがあったらアクセスしてみましょう！各データベース・ジャーナルには図書館内のPCラウンジからも接続が可能です。

医中誌、最新看護索引Web、メディカルオンライン、くすりデータベース等他にもあります。

### ●教科書ローンプログラム

突然の経済的困難などの理由により教科書が購入できない可能性も考えられます。そのような学生を支援すべく、登録された教科書を貸出すプログラムを行っています。借用を希望する方は、申請書に記入のうえ図書館カウンターに申し込んでください。

全ての科目の教科書が借用可能ではなく、登録されている教科書のみ貸出可能です。館内に掲示してある教科書一覧をご確認ください。

- ・ 受講科目の期末試験終了まで借用可能
- ・ 1人あたり最大5冊まで

## お知らせ

# 図書館オリエンテーションを行いました！



昨年4月、新入生を対象とした図書館オリエンテーションを行いました。各学科の新入生が図書館に集まり、基本的な利用方法やOPACを使った蔵書検索の方法などを学びました。

オリエンテーションは図書館活用の第一歩です。ぜひたくさん図書館を利用して、自分に合った使い方を見つけてください。

## 利用案内

図書館内の資料は自由に閲覧できますが、資料を借りる場合や、パソコンを利用する場合には「学生証」が必要となります。

### ●開館時間

平日9時00分～20時00分（通常時）

### ●貸出冊数・期間

種類	貸出期間	貸出点数
図書・視聴覚資料	14日間	図書・視聴覚資料・雑誌 あわせて5点以内
雑誌	7日間	

※2週間以上の長期の実習の際は、貸出点数が10点以内、貸出期間が**図書のみ28日間**となります。

### ●返却

他の利用者へ迷惑がかからないよう貸出期限内での返却をお願いします。

期限を過ぎてしまうと、延滞日数×冊数ぶんの期間、貸出しができなくなりますのでご注意ください。

### ●貸出期間の延長

貸出期間内で、予約が入っていない場合は、1回に限り延長することができます。延長を希望する際は、カウンターに申し出てください。予約が入っている資料については、延長できません。

### ●コピーサービス

著作権法の範囲内で、資料をコピーできます。（白黒 一枚10円、カラー 一枚50円）

図書館内に掲示されている利用上の注意を確認した上で、自由にご利用ください。

### ●利用のルール

- ・本は必ずもとの場所に戻してください。
- ・図書館の資料や電子機器は大切に扱きましょう。
- ・館内での水分補給は指定の場所をお願いします。



※図書館の利用に関する情報は、学生生活ハンドブックや桐生大学図書館ホームページにも載っています。

館長  
より

## 館長の好きな名言

### Quotes to live by: 「人生に役立つ名言」

- “Nearly all men can stand adversity, but if you want to test a man’s **character**, give him **power**.”  
Abraham Lincoln  
「ほとんどの人間は逆境に耐えられる。人格を試したいなら、権力を与えてみるのだ。」  
—アブラハム・リンカーン
- “**Actions** speak louder than **words**.”  
「行動は言葉よりも雄弁だ。」
- “Live so that when your children think of **fairness** and **integrity**, they think of you.”  
- H. Jackson Brown, Jr.  
「あなたの子供たちが公正さと高潔さについて考えたとき、彼らがあなたのことを思い出すような生き方を  
しなさい」  
—H. ジャクソン・ブラウン・ジュニア

表紙に  
ついて

## 作者紹介

モニョチタポミチ

2017年8月 「モニョチタポミチ展」

@PENSEEGALLERY (桐生市)

2018年2月 第18回グラフィック

「1\_WALL」ファイナリスト

同3月 桐生大学アート・デザイン学科

研究生修了



### 桐生大学図書館 スタッフ

館長・図書委員長／マチャコン HTC

図書委員／看護学科：高橋美砂子、佐藤聖一  
相羽佳子

栄養学科：増野弥生、神戸美恵子  
橘陽子

別科：木村優子

生活科学科：市原幸文、澤唯花

アート・デザイン学科：佐野広章

図書館員／吉田圭吾、岩崎もも、要田真帆

桐生大学・桐生短期大学部図書館だより 第12号

2019年1月30日発行

発行：桐生大学・桐生短期大学部図書館

編集：要田真帆

〒379-2392

群馬県みどり市笠懸町阿左美 606 番地 7

TEL：0277-48-9109(直通)

FAX：0277-48-9118

URL：<https://www.kiryu-u.ac.jp/library/>

